

A02 地方財務(予算・決算)	
平均所要時間	60 分程度
対象業務	財政、起債、資金運用、地方公会計、一般会計各事業、公営企業各事業
難易度	★☆☆
学習の目的	・財政民主主義、総計予算主義の原則、会計年度独立の原則等、予算に係る原則等を学ぶ。 ・予算の種類、予算の内容、予算の議決等、予算編成の概要について学ぶ。 ・予算執行の原則、支出負担行為、決算の調製と監査、議会の認定、住民監査請求と住民訴訟といった予算の執行・決算の概要について学ぶ。
前提知識	特になし
学習目標	地方公共団体における予算編成に係る原則等及び予算の編成、執行、決算のサイクルについて理解を深める。
コース構成	はじめに [4:39] 予算とは？ / 決算とは？ / 財政運営スケジュールの例 / 本講義の構成・目次 CHAPTER1 予算に係る原則等 [4:49] 予算の意義と財政民主主義 / 総計予算主義の原則と会計年度独立の原則 / 一般会計と特別会計 CHAPTER2 予算編成の概要 [24:01] 予算編成の原則 / 予算の種類 / 予算は7つの事項からできている / 一 歳入歳出予算 / (参考)地方自治法施行規則 / 二 継続費 / 三 繰越明許費 / 四 債務負担行為 / 五 地方債 / 六 一時借入金・七 歳出予算の各項の経費の金額の流用 / 予算の議決 CHAPTER3 予算の執行・決算の概要 [14:20] 予算執行の原則 / 収入と支出 / 決算の調製と監査委員の審査 / 決算の議会の認定 / 決算の公表等 / 健全化判断比率 / (参考)令和3年度財政状況資料集(京都市(部分)) / 歳計剰余金の処分 / 住民監査請求と住民訴訟 まとめ(地方財務 予算・決算) [8:25]